

時短エクセル(第80回)

「パワークエリ」で複数シートを1つにまとめる

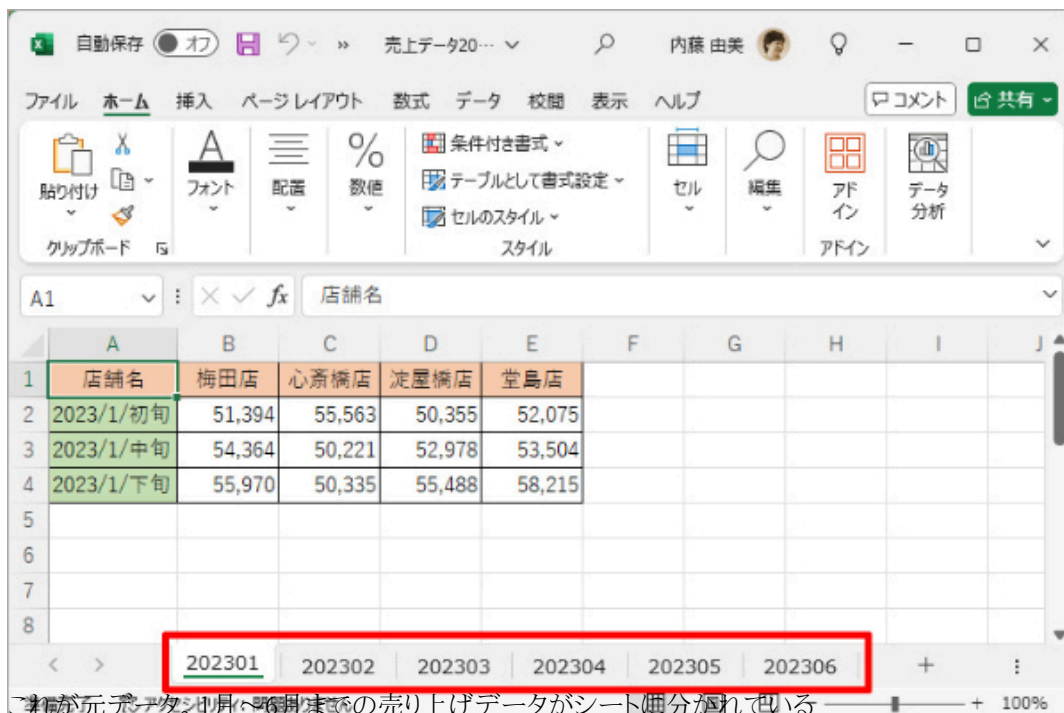
2024.07.01

月別の売り上げデータを管理するとき、同じフォーマットを使ってシートごとに分けているパターンは多いだろう。それを手作業で1つのシートにまとめようとすると、一つひとつコピー&ペーストしていく必要があり、時間がかかる。また手作業の場合は1行ずれて上のデータを上書きしてしまう、といった人的ミスが発生する可能性もある。

こんなときは「PowerQuery(パワークエリ)」という機能を使って結合しよう。今回はこの機能を使ってPDFファイルなどの表をエクセルに取り込む方法を紹介した。パワークエリは外部データの取得、結合、集計など、データ分析のために必要な前段階の作業を自動化できる便利な機能だ。使いこなせばかなりの時短を実現できるだろう。

売り上げデータファイルをPowerQueryエディターに取り込む

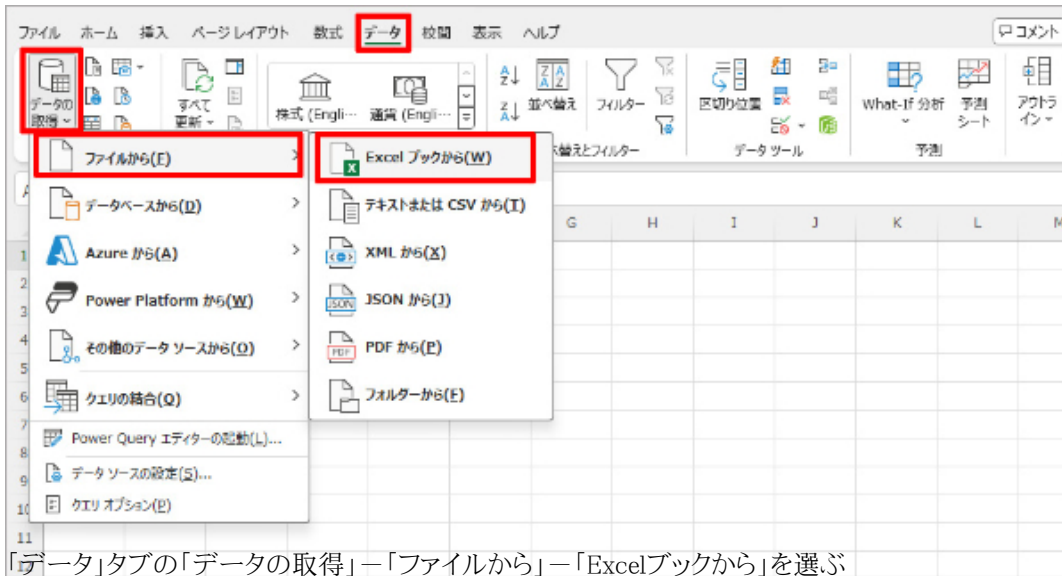
まず、複数シートに分かれているブックを、新しいブックの1つのシートに取り込むためにPowerQueryエディターに取り込む手順を紹介する。新規のブックを開いて、「データ」タブの「データの取得」からファイルを指定する。



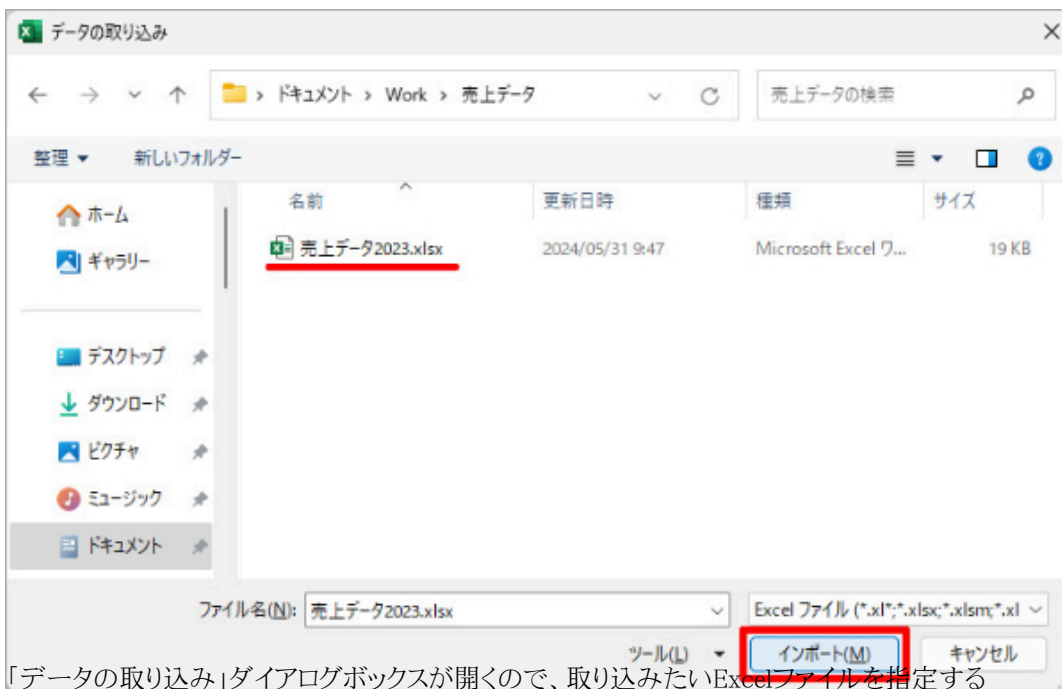
The screenshot shows the Microsoft Excel interface. The 'Data' ribbon is selected, and the 'Get Data' button is highlighted with a red box. The spreadsheet displays a table with the following data:

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	店舗名	梅田店	心斎橋店	淀屋橋店	堂島店					
2	2023/1/初旬	51,394	55,563	50,355	52,075					
3	2023/1/中旬	54,364	50,221	52,978	53,504					
4	2023/1/下旬	55,970	50,335	55,488	58,215					
5										
6										
7										
8										

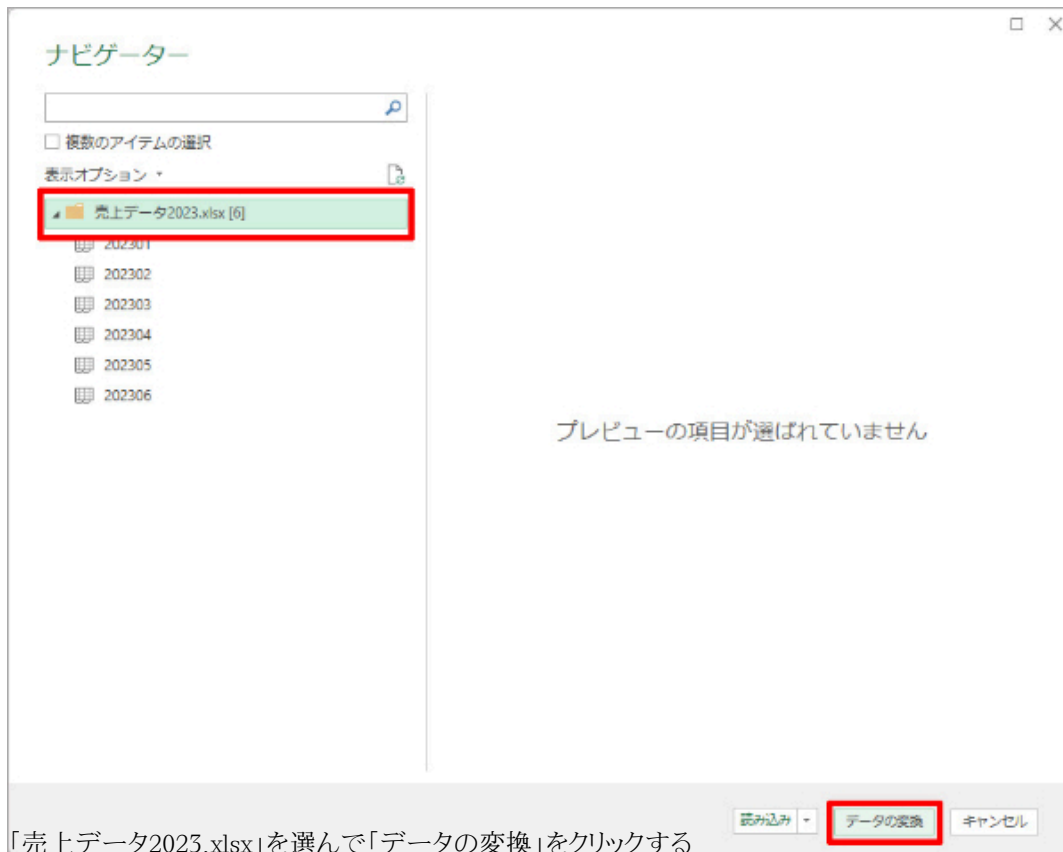
At the bottom of the screenshot, the sheet tabs are visible, with '202301' highlighted in a red box, indicating the current active sheet.



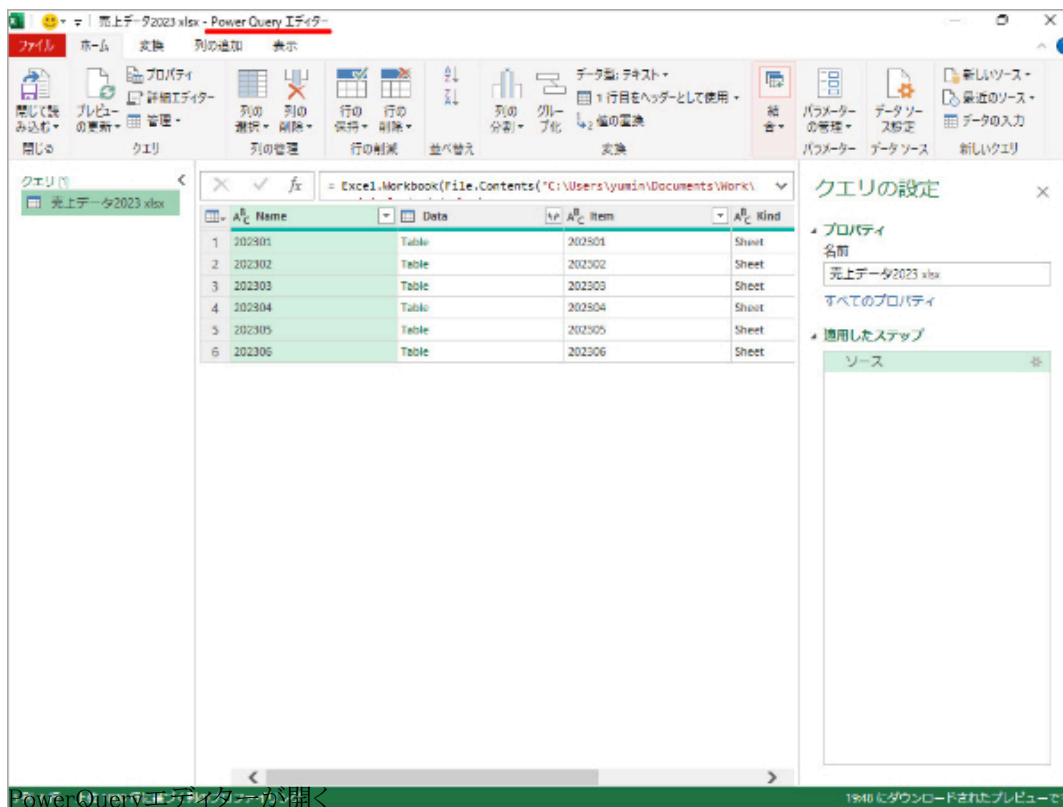
「データ」タブの「データの取得」→「ファイルから」→「Excelブックから」を選ぶ



「データの取り込み」ダイアログボックスが開くので、取り込みたいExcelファイルを指定する



「売上データ2023.xlsx」を選んで「データの変換」をクリックする



PowerQueryエディターにデータが取り込まれたら、必要なデータだけを取り込む作業に進む。

PowerQueryエディター上で加工する… 続きを読む